



これは宇まい



これは宇まい

今から約百年前の大正時代に開運堂で創作されたくるみ饅頭。召し上がった多くのお客さまから「これはうまい」と大評判になり、そのまま菓名になりました。アルプスの伏流水を使って炊いた北海道十勝産の特選小豆のつぶ餡を長野県産小麦を使った生地で包みくるみをのせ焼いたおまんじゅう。二〇二〇年秋、柚木沙弥郎氏のパッケージにリニューアルしました。翌年、日本在住の外国人が選ぶ「おもてなしセレクション」を受賞。昔も今もこれからも、これはうまいと言われる逸品です。



工芸の五月

美と暮らしを結ぶ



お菓子のある幸せな時間



本店 松本市中央2-2-15 ☎0263-32-0506 9:00~18:00 毎日営業
松風庵 松本市開智2-3-30 ☎0263-32-1985 10:00~17:00 火曜定休
<https://www.kaiundo.co.jp>

2022

Matsumoto Crafts Month Event Guide [全会場マップ付]

2022年4月29日[金祝]→5月31日[火]

無料

[ご来場の皆さまへ] 各会場にて感染症対策を行いながら実施します
急遽中止・延期・変更になる場合がありますので、お出かけの際はHP および各施設までお問い合わせください



すずなり



藤原加寿子



aoka couture



バスケット



karumia



キグミデザイン&クラフト



Yatto.co (やっこ)



FRECKLE



北直人



はぐくむ工芸 子ども椅子展 2022

「手仕事に触れ、多くの中から好きなものを自分で選ぶ体験をしてほしい」という思いを込め始めた子ども椅子展は、今年で10回目。木作家25人が子ども椅子を50脚ほど作りました。今年2年ぶりに松本市美術館の中庭からスタートです。その後、椅子たちは中町のギャラリー、グレイン・ノートとゲストハウス東家へ。そして松本の町から塩尻、九州へと旅をします。工芸を通し、心豊かな暮らしが次世代へと繋がって行くことを願って。

子ども椅子展 2022 4.29(金)→5.6(金) 10:00～17:00

松本市美術館 中庭 松本市中央 4-2-22 mapC

出展作家 宇田川隆 大深靖之 奥田忠彦 小田時男 小原 実 片岡清英 金澤知之 木村 毅 小山利明 酒井隆司 指田哲生 島村克一 鈴木潤吾 田島 燃 竹下賢一 谷口 泉 寺下健太 羽柴 完 羽柴 弦 橋本源三郎 牧瀬福次郎 牧瀬昌弘 増山 博 矢倉保男 山形英三

●オープニングイベント 子どもと椅子が遊ぶ芝生 「紙で椅子と紙人形を作ろう」



紙や端材、段ボールなどを使って手のひらサイズの椅子と人形を作ります
4.29(金) ①13:00～②15:00～
講師/nuno* ito asobi 高倉美保
対象/小学生以上(6歳未満は保護者と)
定員/各回10名(要予約)
参加費/無料
場所/松本市美術館 市民アトリエ

○工作スペースは会期中随時オープン、いつでも紙で椅子が作れます!

●子ども椅子ワークショップ 「おにぎりに化したキツネとタヌキの椅子を作ろう」



木のしっぽがかわいく持ち運びも便利な椅子
プロが教える本格的なワークショップ
5.5(土) ⑤.6(金) 各13:00～16:00
講師/Jio 工房 小田時男
対象/中学生以上(中学生未満は保護者と)
定員/各回5名(要予約)
参加費/10,000円
場所/松本市美術館 市民アトリエ

申込/工芸の五月企画室 ☎0263-34-6557
4月4日(月)から受付(平日10:00～16:00)

●グレイン・ノートの子ども椅子展

5.12(土)→5.31(日) 10:00～18:00 水曜定休
グレイン・ノート 松本市中央 3-5-5 mapB

●子ども椅子とちいさいきもの展

5.12(土)→5.29(日) 14:00～18:00 月・火曜定休
ゲストハウス東家 松本市大手 4-5-1 mapB

●かわいい椅子には旅をさせよ

6.2(土)→6.26(日) 水曜休館
塩尻市市民交流センター(えんぱーく)1階図書館内
7.6(土)→7.26(日) 予定 福岡県・博多阪急7階
子ども椅子がお隣塩尻から福岡博多まで出張します

企画についての問合せ
工芸の五月企画室 ☎0263-34-6557

いい ちいさな ものづくり

毎日の心地よい暮らし。

そこには、手工芸から生まれる、美しいかたちがあります。

iichi は手工芸・クラフトといわれる、個人や小規模な作り手による「いいちいさなものづくり」を対象としたマーケットプレイス。

生活に豊かさを、潤いを与えてくれる、さまざまな作り手によるものづくりが全国各地から集まっています。

iichi は、作り手・繋ぎ手・使い手、それぞれの立場に寄り添い「もの・ひと・こと」との出会いを広げていきたいと考えています。



iichi

www.iichi.com

湧水と工芸で楽しむ松本の町をご案内 みずみずしい日常 2022

[旅行社みずのさんぽ]と[井戸端プリント]



建築家と巡る城下町みずのタイムトラベル

〈近代編〉

松本の近代化を支えた製糸産業の地を中心に今も息づく暮らしとものづくりを巡ります。

4.30(土) 13:30～16:00
参加費/無料(要予約 先着15名)
集合/松本市美術館 こども創作館前



〈水のある暮らし編〉

松本市美術館周辺の大小さまざまな建築と水の豊かな関わりを中心に2021年度松本市景観賞優秀賞を受賞した湧水のある暮らしの場を巡ります。

5.7(土) 5.14(土) 5.21(土) 5.28(土) 13:30～16:00
参加費/無料(要予約 先着各日15名) 集合/松本市美術館 こども創作館前

■申込/松本市美術館公式HPより(ながの電子申請サービス)
4月6日(水)9:00から受付



旅行社みずのさんぽ&井戸端プリント



美術館に開設するワークショップスペースでは、さまざまな印刷物制作ができます。ZINEキットを使い自分だけの小冊子作りや缶バッジ作り、リソグラフ(シルクスクリーン印刷機)を使ったオリジナルデザインのトートバッグやTシャツ作りなども体験できます。みずさじや水巡りを楽しむ道具(作品)を美術館で展示します。今年もナビゲーターは浜松から「ZING」。



旅行社みずのさんぽ & 井戸端プリント 美術館店 4.29(金)→5.29(日)の土・日曜・祝日 9:00～17:00

松本市中央 4-2-22 松本市美術館1階 こども創作館他 mapC
☎0263-39-7400 (美術館代表・4月21日までは平日のみ、以降GWを除く月曜休館)
各ツアーの詳細は「旅行社みずのさんぽ」公式ブログまたは旅行社みずのさんぽ(美術館店)まで公式ブログ <https://mizusanpo.exblog.jp/> Facebook <https://www.facebook.com/mizunosanpo>

みずみずしい日常2022 人場研[一ノ瀬彩・千田藍](企画統括) ZING[吉田朝麻](企画・デザイン) 井之下翔、永木卓、田中恭子(ガラス) 北澤直子、田中一光、水垣千悦、金井三和(陶) ようさん工房(布) AkaneBonBon(紙箱) 友野奈奈子(イラスト) 重実生哉(グラフィック) モモセヒロコ(写真) 塩原幸子 西森尚己 菊地鮎香 吉川成実 小坂朋代 茨城大学一ノ瀬研究室 信州大学有志・柳瀬研究室・寺内研究室 日本建築家協会 JIA 長野県クラブ(川上恵一 荒井洋 山田健一郎 藤松幹雄 野口大介 轟真也) 米山文香 長谷川繁幸 倉澤聡 宮坂直志 井戸端プリントボランティアのみなさん 松本市美術館 松本城管理課 松本市内の井戸をお持ちのみなさん 協力:ペラミ人形店 テープ&スパイス

[第10回] ほろ酔い工芸

4つの素材による酒器と県産日本酒
今年は予約制・お持ち帰り式です

5.13 ㊥ → 5.14 ㊦ 13:00 ~ 17:00



【陶器】 角りわ子



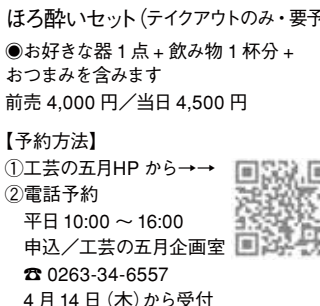
【磁器】 スエトシヒロ



【ガラス】 原田哲治



【ガラス】 小島泰治



【木工】 櫛原文子

2年のブランクを経て

人気企画「ほろ酔い工芸」が帰ってきます。

陶器、磁器、ガラス、木の素材による酒器は

地元を中心とした作家による特注品。

もちろんじっくりお選びいただけます。

また、県産日本酒は5種類ご用意。

当日は今話題のシークレットも？

おつまみは松本の名店トキシラズが監修。

今年は、酒器・お酒1種・おつまみをセットにした

お持ち帰りで開催します。

楽しい語りとともに、隣り合う人と

盃を酌み交わすスタイルはもう少しお預けですが

自宅で味わう“ほろ酔い工芸”、

お得な事前予約制をご利用ください。売切御免！

三代澤酒店

松本市大手 4-9-11 ☎ 0263-32-1525 mapB

営業時間 10:00 ~ 18:30 日曜、祝日定休

企画についての問合せは

工芸の五月企画室 ☎ 0263-34-6557

ほろ酔いセット(テイクアウトのみ・要予約)

●お好きな器1点+飲み物1杯分+
おつまみを含みます

前売 4,000 円/当日 4,500 円

【予約方法】

①工芸の五月HP から→→

②電話予約

平日 10:00 ~ 16:00

申込/工芸の五月企画室

☎ 0263-34-6557

4月14日(木)から受付



small town walk

M ウイング ワークショップ



皮革のミニショルダー作り

5.15 ㊥ ① 10:00 ~ 11:30 ② 13:30 ~ 15:00

講師/藤野 美帆 (coci) 対象/中学生以上

持ち物/なし。服装はパンツスタイルでお越しください。

定員/各回4名

参加費/5,000 円 教室/4階工作室

上質な本革を手縫いで仕上げ、お出かけにちょうどいい

ミニショルダーバッグを作ります。色は4色から選べます。

レザークラフト初体験の方もぜひどうぞ。



フレグランスキャンドル作り

5.21 ㊥ 13:00 ~ 14:00

講師/西牧隆行 (TOCA by lifart...) 対象/中学生以上

持ち物/汚れてもいいエプロン 定員/8名

参加費/2,000 円 教室/4階工作室

たくさんのオイルの中から選んだ香りを複数ブレンドして

オリジナルの香りを作り、フレグランスキャンドルを製作します。

世界に一つしかない香り作りをお楽しみください。

手仕事のひと時を一緒に。

Mウイング (中央公民館) 松本市中央 1-18-1 mapA

申込/松本市生涯学習課・中央公民館 ☎ 0263-32-1132 予約開始/4月6日(水)9:00 ~

※材料を準備してのWSになります。キャンセルは各日10日前までに必ず電話でご連絡ください。



工芸の五月HPにて近日公開!乞うご期待



●松本の特徴ある
ギャラリーにוות、
作品やお仕事のこと
を尋ねます。今回は、
ギャルリ灰月さんに
おじゃました。

行きあたり
ばたりポート

●期間中のギャラリーやまちなかの
雰囲気動画をお届けします



[第38回] クラフトフェアまつもと

5.28 ㊥ 10:00 ~ 17:00

5.29 ㊥ 9:00 ~ 17:00

陶磁、木工、ガラス、金属、皮革、染織など、

約210組の作り手による工芸作品が芝生の上に

並びます。雨天決行

あがたの森公園

松本市県 3-2102-15 mapC

松本クラフト推進協会 ☎ 0263-34-6557

AEON MALL × CRAFTS FAIR MATSUMOTO

クラフトスクエア

5.28 ㊥ 10:00 ~ 18:00

5.29 ㊥ 10:00 ~ 17:00

約40組の作り手が集い、作品展示のほか、
実演やワークショップも。雨天決行

イオンモール松本 mapC

空庭(屋外) やまびこ広場

晴庭(屋内) かがやきコート・きらめきコート

松本市中央 4-9-51 ☎ 0263-38-3200



よみがえる正倉院宝物 —再現模造にみる天平の技—

4.21 ㊥ → 6.12 ㊥

正倉院宝物とは、奈良・東大寺の正倉に伝えられた約9,000件におよぶ品々です。聖武天皇ゆかりの品をはじめ、その多くが奈良時代の作で、西域や唐代の中国からもたらされた国際色豊かな品々も含まれます。正倉院宝物の本格的な模造製作は、明治時代に奈良で開催された博覧会を機に始まりました。宝物の修理も手掛けた名工たちによる模造製作は、その後、材料や技法、構造の忠実な再現に重点をおいておこなわれるようになります。以来、人間国宝ら伝統技術保持者の熟練の技と最新の調査・研究成果との融合により、芸術性・学術性の高い優れた再現模造が数多く生み出されてきました。本展では、これまでに製作された数百点におよぶ正倉院宝物の再現模造品の中から、選りすぐりの逸品を一堂にご紹介します。よみがえった天平の美と技に触れていただくとともに、日本の伝統技術を継承していく意義を感じていただけますと幸いです。

※出品作品はすべて再現された模造です。

模造 螺鈿紫檀五絃琵琶(裏) 正倉院事務所蔵
(前期(〜5/15)のみ展示)

松本市美術館

松本市中央 4-2-22 mapC ☎ 0263-39-7400 https://matsumoto-artmuse.jp

開館時間/9:00 ~ 17:00 (入場は 16:30 まで)

休館日/月曜 ※ただし、5月2日は開館

観覧料/大人 1,500 円、大学高校生・70歳以上の松本市民 1,000 円

※前売券と20名以上の団体は各200円引き

※中学生以下無料、障がい者手帳携帯者とその介助者1名無料

※大学高校生と70歳以上の松本市民は、観覧当日、証明書(学生証、免許証等)の提示が必要

松本まると博物館

工芸の五月参加企画

工芸の五月参加企画として今年は3分館で
工芸をテーマとした展示を開催します。
5月1日(日)、松本市制施行記念日は
全館無料でご覧いただけます。

中町と民芸 4.23 ㊦ → 5.31 ㊥



染色工芸家の三代澤本寿の作品を展示。
三代澤は松本市中町界隈の店舗看板などの
デザイナーとしても活動し、中町とは
ゆかりがあります。くらしの美を追求し
続けた作品をご覧ください。

松本市はかり資料館

松本市中央 3-4-21 mapB

☎ 0263-36-1191

9:00 ~ 17:00 (入館は 16:30 まで)

休館日/月曜 (祝日の場合は翌平日)

観覧料/大人 200 円、中学生以下 無料

(20名以上の団体は 150 円)



松本民芸館

松本市里山辺 1313-1 mapD

☎ 0263-33-1569

9:00 ~ 17:00 (入館は 16:30 まで)

休館日/月曜 (祝日の場合は翌平日)

観覧料/大人 310 円、中学生以下 無料

(20名以上の団体は 200 円)



ビューロー 芸術ワークショップまちなかせみ

信州大学人文学部芸術系ゼミ企画です。市内でクラフトフェアにちなんだトーク、ワークショップ等を開催します。アートと松本の新しい関係づくり。詳細は下記のサイトで!

信州大学人文学部芸術ワークショップゼミ(美術系)

http://workshopseminarart.blog.fc2.com/

https://www.facebook.com/goldwellseminar/



松本城大手門枳形跡広場「工芸の庭」

5.28 ㊥ 11:00 ~ 17:00 5.29 ㊥ 10:00 ~ 16:00

「クラフトフェアまつもと」に合わせて、「工芸の庭」を開催します。松本地域を中心とした作家が手がけた作品の展示・販売等を行います。城下町の雰囲気味わいながら、作品や作家との会話を楽しくしてください。

松本城大手門枳形跡広場 (四柱神社西隣) mapB

問合せ/松本市商工課 ☎ 0263-34-3110

e-mail shoukou@city.matsumoto.lg.jp



「ガラスの美」3.15 ㊥ → 9.11 ㊥

丸山太郎のコレクション約6,800点のうち、ガラス器類は350点に及びます。吹きガラス、型ガラス、再生ガラス、外国の酒瓶、ろうそく立て、ランプなど、用途、形、色の違う様々なものを蒐集しています。誰もが日常の生活で使っていたような品々で、ガラス素材にありがちな冷たい印象はなく、むしろ心地良い和みとぬくもりさえ感じられます。『民藝』(昭和41年8月)で丸山太郎は、「ガラスの美」と題して、随筆を発表していますが、そのなかで、「時代の古い良いガラス器は非常に高価なもので手の届くものではない、もっと身近な田舎の道具屋にでも出る厚手の安ガラス器にも大変心をひかれる美しいものがある」と述懐しています。今回は、美しいものが美しい、彼の審美眼にかなったガラス器の中から、半数以上を一挙公開します。

緑陰「用の美」市 5.28 ㊥ → 5.29 ㊥

9:00 ~ 17:00 (29日は 16:00 まで)

松本民芸館の中庭で、竹細工・やきもの・ガラス・小木工など信州の伝統を受け継いだ職人たちの作品を展示販売。

ミュージアムショップ常設展示 「時」のクラフト

1階ミュージアムショップでは、県内外のクラフト作家が作る「時」をテーマにした作品を展示販売しています。さまざまな素材で作られた「時」をお楽しみください。ミュージアムショップは入場無料です。展示作家/乾善弘、サンガキヌヨ、寺下健太、花塚光弘、星野直彦(木工)、大護慎太郎(金属)、梅川茜(紙)、金井三和(陶磁)、竹本亜紀(ガラス)

松本市時計博物館

松本市中央 1-21-15 ☎ 0263-36-0969 mapA

9:00 ~ 17:00 (入館は 16:30 まで)

休館日/月曜 (祝日の場合は翌平日)

観覧料/大人 310 円、小・中学生 150 円(特別展もご覧いただけます)(20名以上の団体は大人 260 円、小・中学生 100 円)

LABORATORIO

昭和初期の薬局を利用。「衣食住」の素敵なものを提案するカフェ&ショップ



松本市大手 1-3-29 ☎ 0263-88-7706
mapA 11:00 ~ 18:00
火曜定休 ※祝日の場合は営業

イイダ傘店 新緑の傘展 5.13 ㊟ → 5.30 ㊟

テキスタイルからオリジナルで傘を製作する「イイダ傘店」の展示会。傘作家のイイダヨシヒサさんのデザイン画は、色彩豊かで、ほっこりと心をなごませてくれるものばかり。愛着を持って長く使い続けられる日傘や雨傘、晴雨兼用傘が届きます。傘のテキスタイルを使ったコマバッグやタオル類、布もの、紙ものも紹介します。

MARKT+

暮らしを彩る洋服を扱うセレクトショップ。幅広いジャンルで企画展も



mature ha. POP UP 5.19 ㊟ → 6.5 ㊟

かぶり心地と素材感にこだわり、シンプルなデザインの中にも個性が光る「mature ha.」。形を変えていろいろな表情を楽しめたり、軽くてコンパクトに折りたたみたり、ちょっとしたお出かけから旅行までさまざまなシーンで活躍。箱の中にくしゃっと収まる斬新な形状のBOXED HATをはじめ、日差しが強い季節のおしゃれには欠かせない帽子が集まります。

松本市中央 2-20-2 信毎メディアガーデン2階 ☎ 0263-88-1192
mapB 11:00 ~ 19:00 土日祝 10:00 ~ 19:00 無休

10cm

「日々の暮らしを愉しく」いつもそんなことを想って品揃えています



三谷龍二展 5.27 ㊟ → 5.29 ㊟

漆やオイル仕上げ「木の器」の展示会です。事前にホームページにてご入店方法のお知らせをいたします。

松本市大手 2-4-37 ☎ 0263-88-6210
mapA 11:00 ~ 18:00 月曜~木曜定休

Matsumoto Art Center Gallery

芸大・美大予備校マツモトアートセンター1階 一坪強のニュートラル空間



Kittachi Kettle (Analogue +)
Photo : Ian Orgias

松本市大手 1-3-32 笠原ビル1F
☎ 0263-33-5511 mapA
13:00 ~ 17:00 会期中無休

道具の美音 dougu no mise 5.23 ㊟ → 6.5 ㊟

工芸デザイナー井出八州の伝統工芸への眼差しと道具論へのアプローチを当GALLERY、及び飯田屋館店にて同時開催します。

第5回 書物とアート 「書物と道具」 5.29 ㊟

古書と愛読書で繋がるフリーマーケットと、工芸デザイナー井出八州のトークイベントを開催します。

ギャルリ灰月

月2回の展示会で全国からさまざまな素材の暮らしの道具をご紹介します



松本市中央 2-2-6 高美書店ビル2階
☎ 0263-38-0022 mapA
11:00 ~ 18:00 (金・土曜は~19:00)
火・水曜定休 (企画展開催中は変更あり)

山本拓也うつわ展 5.13 ㊟ → 5.30 ㊟

ホーローを思わせる白。半磁器という質感と軽さがいややすいオシャレなうつわ。

かさましこ展 5.26 ㊟ → 5.30 ㊟

毎年、額賀章夫さんを中心に笠間と益子の作家をそれぞれ1名ずつ紹介しています。今年もお楽しみに!

Kirsikka

北欧ヴィンテージとデザイン雑貨のお店。企画展やワークショップも開催



松本市深志 3-1-4 ☎ 0263-88-8208
mapB 11:00 ~ 19:00 火・水曜定休
※臨時休業 5/2 (月)・5/5 (木祝)

温もりを愉しむ 北欧の日用品 4.29 ㊟ → 5.15 ㊟

北欧の暮らしの道具にはチーク・オーク・パイン、白樺や柳など、木を使ったモノがたくさんあります。触り心地の良い素材感、眺めて落ち着く色合い、長く使って楽しむ経年変化…使うたびに心がふわっとあたたかくなるような気がします。暮らしとともにあるトレイやカゴ、カトラリーなど、木の日用品をお楽しみ下さい。

器と工芸「ながつが

中町通り入り口、ビル3階にある隠れ家器ギャラリー



松本市中央 2-5-11 ナカツカビル3階
☎ 0263-32-4168
mapB 10:00 ~ 16:30 水・木曜定休

Enkel 大塚陽二 花器と片口展 5.20 ㊟ → 5.31 ㊟

熊本市で作陶されている大塚さん。Enkel (エンケル) はスウェーデン語で「ふつうでちょうどよい」という意味。生活に寄り添い、日々を豊かに想う器をつくりたい。そんな想いがこもった花器と片口が届きます。一枚でも生き生きと受けとめてくれる花器。お料理が一段と映える片口鉢。日本酒好きにはたまらない黒釉の片口がそろいます。

鳥乃子

松本・中町通りにある木曾の良質な木材や漆を活かした器や家具のお店



松本市中央 3-2-11 ☎ 0263-50-6636
mapB 10:30 ~ 17:00 水曜定休

齊藤寛達 漆芸展 4.29 ㊟ → 5.31 ㊟

日本古来より続く伝統的な下地技法を基礎として形を作り、さまざまな加飾表現を取り入れ、現代の生活空間に合うデザイン、形を考えた作品づくりをしています。「乾漆」「螺鈿細工」「卵殻技法」を用い、ふだん使いできる漆の器や花器、装飾品などを取り揃えてお待ちしております。

中央民芸 ショールーム

常時 400 点余りの松本民芸家具の展示と諸国民芸品を紹介しています



松本市中央 3-2-12 ☎ 0263-33-5760
mapB 9:30 ~ 18:00 無休

特別企画 「手仕事の会」 5.27 ㊟ → 6.1 ㊟

木・土・糸・鉄…異なる素材を用いてそれぞれの手仕事が生み出した生活の道具の数々。松本民芸家具に加え、今年も瀬戸本業窯の器、小野眞佐子のノッティング、そして去年好評でした島根県・小藤宗相の鉄の仕事など…日々の暮らしに潤いを与える手仕事の数々、ぜひご覧ください。

工芸マエストロ

陶磁器、漆器、編組品など、用と美を満たす暮らしの品々を全国から取り揃え



松本市中央 3-2-15 ☎ 0263-33-7895
mapB 10:00 ~ 18:00 会期中無休

村松学 吹きガラス展 4.29 ㊟ → 5.30 ㊟

考えることも意識も遠く、作為はあっても自分を最小にして、米を研ぐように繰り返す。その先に何があるのかはわからないけれど、今日も吹き埴を手に取る。そして折る。良い器が作れますように。

やさしくて、頼もしくて、このころ華やぐガラスたちが集います。

Gallery MIYOSAWA

中町通り、古い蔵(元デリー)2階に新設。型絵染・三代澤本寿の常設ギャラリー



Gallery MIYOSAWA 松本市中央 2-4-13 (2階) mapB
☎ 0263-31-3317 10:00 ~ 16:00 水曜定休 入館料/200円
壺の蔵 (1階) ☎ 0263-31-3316 10:00 ~ 17:00 無休

三代澤本寿 型絵染め展 4.29 ㊟ → 5.31 ㊟

昨年、大阪日本民藝館での1年にわたる展覧会を終えた三代澤本寿の珠玉の作品の中から、第65回国展に出品された屏風「新源氏香」などを展示します。乳白色の濃淡が美しい染色の上に唐草の曲線を重ねた複雑な工程とデザインが見どころです。

中町・蔵シツク館

明治時代の造り酒屋を移築したギャラリー。中町のランドマーク的存在



松本市中央 2-9-15 ☎ 0263-36-3053
mapB 9:00 ~ 17:30

蔵フトセクション 2022 5.27 ㊟ → 5.29 ㊟

手漕ぎポンプの井戸、軒先には杉玉が揺れる土蔵造りの観光スポットに、長野県の作り手6名が集結。木工・布・陶芸など、部屋ごとにジャンルの違った作品をご覧ください。会場では各作家がご案内します。
【出展者】atelier 09 (革製品)、川村嘉範 (陶芸)、工房山窩(木工)、松村京子(染織)、木工房おとぎ(木工)、Yumiko Kuroiwa (帽子)

グレイン・ノート

オーナーは木匠たち。家具、木工品、器、染織、アクセサリーなどを販売



松本市中央 3-5-5 ☎ 0263-32-8850
mapB 10:00 ~ 18:00
水曜定休 (4/27、5/4は営業)

宇賀神拓也写真展 「JOMON・SPIRAL」 4.26 ㊟ → 5.8 ㊟ 最終日 17:00 まで

グレイン・ノート 子ども椅子展 5.12 ㊟ → 5.31 ㊟

毎年ゴールデンウィークに松本市美術館の中庭で開かれる「子ども椅子展」。今年はその後、グレイン・ノートとゲストハウス東家で展示します。25人の木匠の子どもの椅子。気軽に座って、自由に遊んで楽しんでください。

手仕事商會 すぐり

手仕事のセレクトショップ&ギャラリー。中町通りから細い路地に入ったところ



松本市中央 3-2-13 蔵久小路入ル奥ノ蔵
☎ 0263-33-7736 mapB
11:00 ~ 17:00
水曜定休 (祝日の場合は翌日) 不定休あり

アトリエマニス展 4.30 ㊟ → 5.8 ㊟ 最終日 14:00 まで 今年は西ベンガルの春色リネンが並びます。

若葉薫るてまり展 5.12 ㊟ → 5.24 ㊟ 草木染の糸から作るすぐりてまりの展示です。

CALICO : the ART of INDIAN VILLAGE FABRICS 2022 夏
5.27 ㊟ → 6.14 ㊟
インドの手仕事布をつかった衣服。着心地の良さ、纏った時の贅沢感は格別です。

coto.coto

蔵の通り、中町通りにある「楽しむ、暮らしとアート」のセレクトショップ



松本市中央 3-4-19 ☎ 0263-34-4111
mapB 10:00 ~ 17:30 会期中無休

日日は好日 5.4 ㊟ → 5.15 ㊟

自然が与えてくれるインスピレーションを手がかりに、暮らしの中で心の琴線に触れる出来事を形にした作品づくりをしています。確かな技術の研磨と創造から生まれる作品。何気ない日常の小さな発見や喜びを与えてくれる、凛とした力と美を感じます。ガラスの柿野茜と、金工の郭宣瑄。ふたりからの「日日は好日」の提案です。

群青 / Salon as salon

民藝の町、蔵の町・中町でサロンとしてのサロンを心がけています



松本市中央 3-5-10 mapB
群青 (1階) ☎ 0263-35-1006
10:00 ~ 18:00 月・火曜定休 (不定休あり)
salon as salon (2階) ☎ 0263-34-1006
11:30 ~ 17:00 月・火曜定休 (不定休あり)

高橋春夫陶展 4.29 ㊟ → 5.8 ㊟ 茨城県小美玉市にて常陸春秋窯開窯。秀美な窯変・黒釉・粉引をご堪能下さい。

花屋みたて 詠えもの展 5.13 ㊟ → 5.15 ㊟ 京都市紫竹にて山野草を鎮める風景美を西山隼人美華ご夫妻が詠えます。

吉岡萬理展 5.26 ㊟ → 6.12 ㊟ 奈良県桜井市大和川の清澄な場にて作陶。風光る五月、色絵赤絵が鳴動します。

自遊石

大橋通りに面した伊藤石材店で五月だけ開くギャラリーです



情景図鑑 2022
「橋の向こう側」
5.8 ㊤→ 5.15 ㊤

橋の向こうの知らない街へ
あなたを誘う「情景図鑑」
今年の案内人はこのふたり

松森清昭（童画）
すがのたかね（木工）

松本市中央 3-7-20 ☎ 0263-32-5265
mapB 10:00～17:00 不定休

葉目

日々もちいる品々を考える、書店あるいは喫茶店



vent de moe 2022
summer exhibition

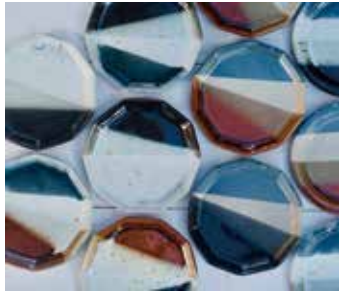
私たちの夏は軽やかに逃げ
去った、美しいものの中に、
5.20 ㊤→ 6.5 ㊤

日本の職人と共にプロダクト
製作をおこなうほか、ビジュアル
デザインの領域で活動してい
る、松本在住のデザイナー・
小林萌（vent de moe）によ
る今夏の展示販売会。ブラン
ドの代名詞である扇子に加え
、原画から生まれた布小物
、今年から新たに始まる革
小物のシリーズが並びます。

松本市深志 3-7-8 ☎ 0263-50-5967
mapB 7:00～20:00 水曜定休

器・絵 雨海商店

石窯パンハル松本店内にオープンした、松本で1番小さなギャラリー



佐々木康弘 個展
5.24 ㊤→ 5.29 ㊤

使い勝手の良いシンプルな
フォルムに益子焼の伝統釉
を施した作品で人気の、栃
木県益子町周辺で作陶す
る佐々木康弘さんの個展
です。パンに合うプレート
、カップを中心に展示販売
いたします。

松本市中央 3-7-30 石窯パンハル店内
☎ 090-4830-1073 mapB
12:00～17:00 月曜定休（不定休あり）

ギャラリー 井上

画廊東西にて陶芸・工芸・絵画・宝飾・織物などの美術品を週替わりで展示



第4回 篠田明子作陶展
安曇野の四季
5.25 ㊤→ 5.31 ㊤

使い勝手の良いデミタス
カップです。安曇野の身近
な草花を描いています。

松本市深志 2-3-1 井上百貨店 本店 6 階
ギャラリー井上（東西ホール） mapA
☎ 0263-33-2349 10:00～18:30

ゲストハウス 東家

住む人と来る人ゆきかう小さなゲストハウス



子ども椅子と
ちいさいいきもの展
5.12 ㊤→ 5.29 ㊤

岡谷在住の布造形作家、
nuno*ito asobi と子ども椅
子のコラボ展示を開催しま
す。中町の「グレイン・ノ
ート」との連動企画です。
六畳間に小さい椅子とちい
さいいきものたちが並びま
す。お子さまも一緒にお手
を触れてお楽しみください！

松本市大手 4-5-1 ☎ 070-1379-8080
mapB 14:00～18:00 月・火曜定休

oote41221

大手東小路に佇む六本木 605gallery のプロジェクトルーム



アラクネー
松本に伝わる
古い織物の物語
4.29 ㊤→ 5.31 ㊤

oote41221 を開いて 4 年目
を迎えます。その間に此処
松本にて、数多くの優れた
個人コレクションを拝見す
る機会に恵まれました。今
回はその一つ、古い布（織
物）を中心に展示をいたし
ます。一枚一枚の布の物語
をお伝えできれば幸いです。

松本市大手 4-12-21 ☎ 090-2941-7096
mapB 13:00～18:00
月曜～木曜定休（営業は金・土・日曜）

前田木藝工房 m4 Gallery

四代続く指物家具のギャラリー



トラバユスツール展
5.27 ㊤→ 5.30 ㊤

作業用ツールの展示販売
会。工房で職人が作業（ト
ラバユ）用として日々使
用しているツールをもと
にデザインしています。
この展示に合わせて普段
は使わない材を使ったもの
や、用途を限定した面白い
形などを作ります。

松本市大手 2-2-5 ☎ 0263-74-0088
mapA 11:00～17:00 火・水曜定休

ink stain gallery NiB

文具セレクトショップ 2 階の小さなギャラリーです



「山響屋」の郷土玩具展
5.14 ㊤→ 5.31 ㊤

福岡県・天神駅からほど近
いマンションの一室に所狭
しと全国各地の郷土玩具
が集まる不思議なお店「山
響屋」。数々のメディアで
も取り上げられる注目の
ショップが松本にやってき
ます。各地の伝統的な手
仕事の郷土玩具から、気鋭
の現代作家による郷土玩
具まで、ほっこり脱力気分
にならずにはいられない郷
土玩具の世界をお楽しみく
ださい。

松本市中央 3-1-25 ☎ 0263-30-8529
mapB 12:00～19:00 水・木曜定休

ギャラリー 石榴

時代を超えていくものとしての美術作品を



3 人展 植物譚
Three Tales of Plants
5.7 ㊤→ 5.29 ㊤

植物や生命からのインスピ
レーションをもとに、みず
みずしい造形表現を手がけ
る 3 作家、山岸紗綾（立
体 :1981-）、アストリッド・
コッペ（平面 :1974-）、福
井良之助（平面 :1923-1986）
の展覧会を開催します。

〈写真〉山岸紗綾 植物採集
plant collecting
ヨイノテッポウ（ブローチ）
卵殻、蒔絵（漆、朴、金粉、
銀粉、卵殻、貝）
50×15×15mm

松本市筑摩 2-17-10 ☎ 0263-27-5396
mapD 10:30～18:00 月・火曜定休

藍のかり工房

すずき川ほとりに佇む、さまざまな本藍染製品と藍の香りが楽しめるお店



藍・初夏の装い展
4.29 ㊤→ 5.7 ㊤

創業明治 44 年。100 年以
上続く藍染浜染工房の展
示販売店です。
心地よいビマコットンの T
シャツ、汗ばむ季節に重宝
するヘアバンド、陽ざしを
和らげる軽やかなショール
など、初夏にぴったりの品々
を揃えました。
藍染は色落ちの美しさも魅
力。長く使える一品をお選
びください。

松本市庄内 2-5-1 ☎ 090-4715-1250
mapD 10:00～18:00
火曜、第 2・第 4 水曜定休

日本ラジオ博物館

ラジオ放送が始まった1920年代から21世紀までのラジオ、テレビ、家電などを展示



ラジオのはじまり
3.19 ㊤→ 12.11 ㊤

電波の利用が始まった
ころの無線機は、まるで
科学の実験器具のよう
でした。この素朴な
無線機が注目された
のが映画にもなった
「タイタニック」の
遭難でした。
今回の企画展では、ごく
初期の無線通信機器から、
ラジオ放送が始まったころ
のラジオまで、草創期の機
器、資料を展示します。

松本市筑摩 3-10-1 mapD
☎ 0263-27-2535（開館時間内のみ）
12:00～16:00（最終入館 15:45）
土日祝日および GV などのみ開館
入館料／大人 500 円、15 歳以下 200 円、
障がい者手帳をお持ちの方／大人 200 円、
15 歳以下無料

日本浮世絵博物館

浮世絵専門の博物館。松本に縁の深い酒井家が収集した浮世絵を展示



浮世絵で
トレジャーハント
一暮らしを彩る小物たちー
5.3 ㊤→ 5.29 ㊤

「これは我が家にも」と欲し
くなる日用品に出会えるか
も。デザインや素材、色など
、身の回りの品には人一倍気
を配っていた江戸の人々。
お気に入りの品に囲まれた
彼らの生活から、日々の暮
らしがより楽しくなるアイデ
アが浮かぶかもしれません。
※現在休館中です。最新の開館
情報についてはホームページに
てご確認ください。

松本市島立 2206-1 ☎ 0263-47-4440
mapD 月曜休館（祝日の場合は翌日）
10:00～17:00（入館は 16:30 まで）
入館料／大人 1,000 円、大学・高校・
中学生 500 円、小学生以下無料

大場漆部

漆器とは物を大切に扱う喜びを体験できる道具、木の温もりを味わえるギャラリー



火鉢（ひばち）再考
5.1 ㊤→ 5.10 ㊤、
5.20 ㊤→ 5.30 ㊤

キャンプブームといわれて
いますが、昔は囲炉裏（い
ろり）、現在は薪ストーブで
しょうか。火から離れつつ
あることで忘れ去られよう
としている火鉢に焦点をあ
て、木炭や灰をふくめ考え
てみたいと思います。

松本市岡田下岡田 178-18 ☎ 0263-46-5716
mapD 10:00～17:00
休業日はお問い合わせください。

Gallery&CAFE 鳧の森

北アルプスの展望台ともいえる城山公園にあるカフェ&ギャラリー



彩りの粒子展
5.20 ㊤→ 5.29 ㊤

いるとどりの景色のよう
な天然石を用いて小さな
ジュエリーに仕立てました。
自然が生み出した宝石の魅
力を活かしたジュエリーです。

松本市城山 11-17 ☎ 0263-38-7660
mapD 10:00～18:00
木曜定休（臨時休業あり）

手仕事扱い処 ゆこもり

松本・浅間温泉の隠れ家的ギャラリー。100名以上の作家を常設展示



長谷川正治陶展Ⅷ
『使ううつわと飾るうつわ』
4.16 ㊤→ 5.29 ㊤

千葉・富津にて制作してい
る作家です。2020 年以來、
約 2 年ぶりの個展となりま
す。さまざまな色の釉薬を
使い分け、使いやすい、あ
りとあらゆる器を作る長谷
川さん。今回は使う器、飾
る器、小さなオブジェなど
を展示予定です。ぜひお楽
しみください。

松本市浅間温泉 3-11-4 ☎ 0263-46-2066
mapE 10:00～18:00
企画展開催時の日・月曜定休（最終日は開廊）

small town walk



町歩きや松本の旅に便利！
ギャラリーや宿泊施設の情報を掲載

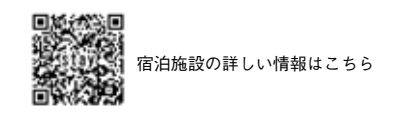


- 地図凡例
- 工芸の五月 企画開催場所
 - 工芸の五月 参加ギャラリー
 - 工芸の五月 特別協賛店
 - 湧水・井戸
 - H. 旅館・ホテル
 - P 駐車場
 - WC 公衆トイレ
 - 一休みポイント
 - ▲ 眺望ポイント
 - C コンビニエンスストア

- 工芸の五月 ご協力宿泊施設一覧
- 【市街地】
- 01 ホテル ニューステーション
松本市中央 1-1-11 ☎ 0263-35-3850
 - 02 ホテル モルシャン
松本市中央 1-2-5 ☎ 0263-32-0031
 - 03 ホテル 飯田屋
松本市中央 1-2-3 ☎ 0263-32-0027
 - 04 エースイン松本
松本市深志 1-1-3 ☎ 0263-35-1188
 - 05 アルピコプラザホテル
松本市深志 1-3-21 ☎ 0263-36-5055
 - 06 松本ツーリストホテル
松本市深志 2-4-24 ☎ 0263-33-9000
 - 07 松本丸の内ホテル
松本市大手 3-5-15 ☎ 0263-35-4500
 - 08 松本ホテル花月
松本市大手 4-8-9 ☎ 0263-32-0114
 - 09 ホテル 池田屋
松本市中央 3-4-6 ☎ 0263-32-0805

- 【浅間温泉】
- 10 錦の湯 地本屋
松本市浅間温泉 3-14-6 ☎ 0263-46-2332
 - 11 富士乃湯
松本市浅間温泉 3-13-5 ☎ 0263-46-1516
 - 12 菊之湯
松本市浅間温泉 1-29-7 ☎ 0263-46-2300

- 【美ヶ原温泉】
- 13 金宇館
松本市里山辺 131-2 ☎ 0263-32-1922
 - 14 旅館 すぎもと
松本市里山辺 451-7 ☎ 0263-32-3379
 - 15 信州松本 美ヶ原温泉 翔峰
松本市里山辺 527 ☎ 0263-38-7755



HELLO CYCLING STATION
まちなかを快適移動シェアサイクル
アプリDL▶ iPhone Android

マークの自転車はいつでも乗り降り自由

まちなかをぐるぐる回る
タウンズニューカーが便利です
詳しくはHPを

AEON MALL
イオンモール松本
〒390-8560 長野県松本市中央4丁目9番51号
TEL:0263-38-3200
<https://matsumoto-aeonmall.com>

信州味噌蔵元
萬年屋
本店 松本市城東 2-1-22 ☎ 0263-32-1044
大名町店 松本市大手 3-5-13 ☎ 0263-36-2512
<http://mannenya.ne.jp/>

松本ホテル花月
matsumoto hotel kagetsu
松本市大手 4-8-9 TEL:0263-32-0114
<https://matsumotohotel-kagetsu.com>

井上

MI DO RI
MATSUMOTO

レストラン **鯛 薦**
フランス料理

本棟造りの宿
菊之湯
松本市浅間温泉 1-29-7 ☎ 0263-46-2300
<http://kikunoyu.com>

富士乃湯
松本市浅間温泉 3-13-5 ☎ 0263-46-1516
<https://fujinoyu.com/>

信州松本 美ヶ原温泉
翔峰
Shoho
～もっと美しい旅へ～
松本市大字里山辺 527 ☎ 0263-38-7755
<http://www.hotel-shoho.jp>

CERAMIKA
ARTYSTYCZNA
established 1950

貴金属宝飾工芸
かさりや

お人形の
ベラミ

山屋御膳所

1796 **Iidaya**

新ばし飴
新橋屋飴店

珈琲美学 アベ

お茶の**堤治**
つつみじ

佃煮 漬物 みやげ物
松本 中町 **やまへい**

古美術 古民藝
馬乃目堂
松本市中央 4-7-14 ☎ 0263-32-8589

List Gallery
https://www.instagram.com/list_gallery/
松本市大手 5-4-25 山山食堂 2 階
☎ 090-1869-6114

木と硝子の器
MOKU
<http://moku-glass.com/>
松本市深志 3-1-7
☎ 070-3778-1486

ファーストスプーンの店
碓屋漆器店

季節の果物
越中屋

矢澤鯛焼店

Canonile house

atelier **C**

Chez Momo

日本ラジオ博物館
Japan Radio Museum

★ (株)松本電業社

工芸の五月
サポーターページはこちら

PENGUIN HOUSE
RENTAL GALLERY AND VILLA

一生涯のパートナー
第一生命
Dai-ichi Life Group

QRコード

送配電線工事・内線工事・
一般土木工事
栄建
松本市大字里山辺 58-4
☎ 0263-36-1913
<https://eiken-matsumoto.co.jp>

地元大好き!
市民タイムス
本社・長野県松本市島立800番地
TEL.0263-47-7777(代)
www.shimintimes.co.jp/

消防設備・セキュリティ設備・
通信設備・メンテナンス
信越報知
松本市野溝西 2-11-14
☎ 0263-25-2311

電算印刷
for your DECENT PROSPERITY
電算印刷株式会社 <https://densan-p.jp/>
本社 〒390-0821 松本市筑摩1-11-30
TEL 0263-25-4329
FAX 0263-25-9849

ナフテ通り
商業協同組合

- 道具いろいろ 竹村商店●切り花・鉢植え ハマ園芸(株) ●古美術 かみじょう
- 天然石・パワーストーン 我達人●ガラスと雑貨のお店 あーす●手焼きせんべい 雷神堂
- RC カー&プラホビーランド 宇宙堂●ゲーム& GUN 宇宙堂
- もんじゃ焼き・たこ焼き 井筒商店●ミニチュア・作家物 トミー
- アジア雑貨 チキチキパンパン●レディースファッションアカハネ
- 一本焼のたい焼き ふるさと●てぬぐい・和小物 和来-warai- ●うどん・乾物 じゅげむ
- 鳥富●微酔い処 ちくま●たこやき・焼きとり 左門●日用陶器の店 穂高クラフト
- かえるのお店 RiBiTi ●生活雑貨 Pino Libro ●青果全般 小川青果店
- ポルトガル工房アレンテジャーナ●古本喫茶・煮賣り酒場 柿の木
- 珈琲&紅茶&雑貨 いいてんき●和装 いろは おみやげ処 いろは●矢澤鯛焼店

令和4年(2022)
4/21(木)~6/12(日)
時間 / 9時~17時(入場は16時30分まで)
※月曜休館(ただし、5月2日は開館)
観覧料 / 当日券:大人1,500円、大学高校生・70歳以上の松本市民1,000円
※20名以上の団体は200円引き ※中学生以下無料、障がい者手帳携帯者とその介助者1名無料 ◆大学高校生と70歳以上の松本市民は観覧当日、証明書(学生証、免許証等)の提示が必要 □前売券 / 大人1,300円、大学高校生と70歳以上の松本市民800円(取扱いは4月20日まで) □プレイガイド / (前売券のみ)井上百貨店、こばやし画材、シナノ画房、手塚信古堂 □オンラインチケット / 前売券・当日券ともに松本市美術館公式HPからお求めいただけます。ただし、70歳以上の松本市民のチケットの取扱いはありません。
【主催】宮内庁正倉院事務所、松本市美術館、信濃毎日新聞社、朝日新聞社、NHK長野放送局 【学術協力】奈良国立博物館、九州国立博物館 【協賛】ライブアートボックス 【後援】日本工芸会、市民タイムス、MGプラス 【協力】イオンモール松本
【左上】上:模造 螺鈿紫檀五絃琵琶の螺鈿に線彫りを施している様子 下:模造 黄銅合子の表面を削っている様子 ※作品は正倉院事務所蔵
【主催】宮内庁正倉院事務所、松本市美術館、信濃毎日新聞社、朝日新聞社、NHK長野放送局 【学術協力】奈良国立博物館、九州国立博物館 【協賛】ライブアートボックス 【後援】日本工芸会、市民タイムス、MGプラス 【協力】イオンモール松本
Special Exhibition
Celebrating the Enthronement
Ceremonies of His Majesty the Emperor
THE REPRODUCTION OF SHOSOIN TREASURES
Encountering Tenpyo Craftsmanship
through the Recreation of
8th Century Works
模造 螺鈿紫檀五絃琵琶(裏)
前期(〜5/15)のみ展示

よみがえる 御大典記念特別展
再現模造にみる天平の技
松本市美術館
開館20周年・
リニューアルオープン
記念展
出品作品は
すべて再現された模造です。

工芸の五月

美と暮らしを結ぶ

江戸時代、松本は各地から集められた匠たちがたくさん居住する城下町として栄えました。

戦後には、柳宗悦の唱えた「民藝運動」に共感した人たちによって木工、染織をはじめ、

活発な工芸品制作がこの地でおこなわれ、こうした工芸と地域との

長い関わりが礎となって「クラフトフェアまつもと」が生まれました。

2007年にスタートした「工芸の五月」は、松本と工芸の深い関わりに着目し、

そこに新たなエネルギーを加えようという企画です。

工芸というと堅苦しい印象もありますが、つまりは暮らしの道具や生活品のこと。

毎年五月を工芸月間とし、松本の約40会場で工芸の企画展が開かれます。

工芸の五月 Event Guide 2022

©工芸の五月 2022

2022年4月1日発行

発行人 伊藤博敏

デザイン 柏木早苗

カバー絵 まえたこよみ

工芸の五月企画室

伊藤博敏

小田時男

柏木早苗

北原沙知子

倉澤聡

村上生

工芸の五月 2022 スタッフ

一ノ瀬彩（人場研）

江刺里花

大輪俊江

川真田泉

小島あや乃

塚田結子

寺澤尚美

羽山昌子

丸山聡子

モモセヒロコ

山口敦子（松本経済新聞）

山口美緒

横澤裕紀【50音順】

主催・発行 工芸の五月実行委員会

松本市県1-2-14-205 クラフトステーション内

☎ 0263-34-6557

e-mail info@matsumoto-crafts-month.com

URL https://matsumoto-crafts-month.com/

印刷 電算印刷



【ご来場の皆さまへ】感染症対策を行いながら実施します。ご協力をお願いいたします
●マスクをつけてご来場ください
●体温測定をお願いする場合があります（37.5度以上の場合には、ご遠慮ください）
●手洗いおよび手指消毒にご協力ください
●密集を避けるため、入場制限をする場合があります
●今後の感染状況および政府などの要請により企画内容を変更する場合があります

工芸の五月が新しくなりました。

工芸の企画展が開かれる「工芸月間」を皮切りに、年間通じて楽しめる「工芸の五月」が始まります。

工芸の五月 Official Book



販売中
定価 500 円

工芸の五月オンラインショップほか、掲載のギャラリー・協賛店・書店などでお求めいただけます。

松本の町と工芸を年間通じて楽しめる内容にリニューアル

12号の主な内容

◎巻頭「松本民芸生活館」池田三四郎がかつて開いた学びの場。

そこから生まれた文化と思いを探ります

◎「随筆松本」ではスズキコージさん登場！

◎「建築家とめぐる城下町」は近代編

◎新連載「Hasta Mañana 明日、なに食べる？」絵と文で“おいしいもの”を綴ります

◎新連載「建物探偵が行く」気になるモダン建築に潜入

◎新連載「松本の暮らし点描」松本に残る風習を紹介

工芸の五月 Official HP

自宅でもスマホでも、いつでも新しい情報をお届け



◎ Small Town Walk

町歩きや松本の旅に便利！ギャラリーや宿泊施設の情報を掲載



◎ Small Town Talk

もっと知りたい作り手や町のこと…インタビュー、動画を楽しめます



◎ ONLINE SHOP

Official Book はもちろん、オリジナルグッズや子ども椅子など販売

工芸の五月 Monthly event

五月以外も楽しい「工芸の五月」、企画展・WSを計画中！

詳しくは公式 HP や Instagram でチェック

「松本ジャポニスム」4月17日(日) @ 四柱神社・繩手通り

緊急告知！



時と泊まる宿



宿屋を始める前、瓦屋だった頃に
詠えた漆器の一式が捨てられずに
残っていました。明治に作られた
ハレの日のための器です。仕舞い
込んでいては意味がないと思い、
地元の漆作家に塗り直してもらい
ました。身近に応えてくれる職人
さんがいるから使い続けられる。
自分たちの暮らす地域に伝統的な
ものづくりが残り、継承されてい
くことは自分たちの暮らしを豊か
にすることそのものだと思います。
これを詠えたら代前のおじいさん
も喜んでくれることでしょう。
この器に料理を盛り、宿にお泊ま
りいただくみなさんに日常とはち
がう朝のひとときを楽しんでいた
だけたら、とても嬉しいことです。

美ヶ原温泉

食向館

KANAUKAN

松本市里山辺 131-2 電話 0263-32-1922 kanaukan.com